



パワー浜松ロータリークラブ週報2014年9月30日号
本年度テーマ:Rotary Mind、Rotary Wayを確認しよう
～心で感じて・考えて・活動しよう～

パワー浜松ロータリークラブ(2014-15年度会長:小林昭次)
〒430-7733 浜松市中区板屋町111-2 オークラクトシティホテル浜松4307号室
Tel:053-452-0800 Email:info@power-hamamatsurc.jp
http://www.power-hamamatsurc.jp
創立:2002年10月22日 認証伝達式:2003年4月29日 スポンサークラブ:浜松中RC



第550回例会 9月30日 AM7:30~8:30 オークラクトシティホテル浜松3Fチェルシー

- 司会: 廣瀬隼人 ●点鐘: 小林昭次 ●ロータリーソング: 我等の生業
- ビジター: 浜松RC: 三木勝也様、中口健様
浜松東RC: 鈴木宏政様、池浦捷行様
- 議事: ファイヤーサイドミーティングの発表

<出席報告>本日出席率67名 81.7 % 前々回出席率89.02%

■会長挨拶

皆様おはようございます。

まずはじめに、先日の御嶽山の噴火で被害を被られた被害者の方々に謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

続きまして、本日ビジターでお越しの鈴木様、池浦様、三木様、中口様、ゆっくりとおくつろぎ下さい。

先日の日曜日に大相撲の秋場所が終わりました。白鵬が31回目の優勝をかざりました。白鳳はこのあと何回優勝出来るのかな?って思いました。あと一回優勝すれば大鵬に並びます。

そう思ったら、モンゴル出身の逸ノ城という若い力のある力士が出て来ました。

3日目、4日目の相撲を見ましたが、これはすごい力士が出て来たなと思いました。あと1年もすれば白鵬の良イバルになるだろうなと思ったら案の定、13勝2敗で殊勲賞と敢闘賞をとりました。体格も大きく相撲向きの身体だし、良い力士だなと思いました。ただ、番付表を見るとモンゴル出身の力士ばかりですので日本出身の力士も頑張っ欲しいなと思いました。モンゴルは内陸国なのに世界で一番小さいモンゴル海軍があるんです。隊員は7名世界最小の海軍でまだ7名とも海を見た事がない。水泳が出来るのは隊長1名のみ。

そんな海軍が世界中にあれば平和で良いなと思います。モンゴル出身力士の活躍をみますと、何かしら我々日本人が見失ったり、置いて来たり忘れてしまったものを感じます。是非日本人力士も活躍して欲しいと思いますし、彼らの頑張りを参考にしたいなと思います。今日一日よろしくお願い致します。

■スマイル

・滝浪 實: 先日静岡新聞のびぶれで小田木さんの紹介で取材を受けました。浜松市が健康寿命日本一に関してです。皆様も益々お元気でいられます様に。

・長谷川隆是: 10月4日に協同組合浜松卸商センター青年部主催でライブインシアターを実施します。

・奥山恵理子: 11月15日(土)なゆた浜北にて認知症サポーター養成講座が開催されます。主催は浜北RC、パワー浜松RCは協力、2620地区各クラブは後援です。チラシは10月の例会にてお届け致します。



■幹事報告

・事務局が10月5日迄お休みを頂きます。その間の連絡は幹事迄お願い致します。

・9月20日(土)に地域社会奉仕委員会主催の富士山環境保全活動が行われました。当クラブからは堀内ご夫妻が参加して下さいました。当日午前10時~12時まで、2620地区の60名の会員の方と清掃活動に参加して来ました。環境保全の話聞き、周辺散策、清掃活動をして来ました。有意義な活動が出来ました。

・広島県の豪雨災害に対する支援金として募金活動を行わせて頂きました。地区ガバナー事務所には9月26日(金)にお振り込み致しました。募金委員長 村井: 60,201円の募金が集まりました。ありがとうございました。

・次週10月7日はガバナー公式訪問となっております。正装で出席をお願い致します。

・本日例会終了後に第3回理事会がございます
・国際ロータリーから新会員をご紹介して下さいました当クラブ諸星前幹事にバッチが届いております。今後も新会員のご推薦をお願い致します。



■議事 ファイヤーサイドミーティングの発表

■Aグループ 議長:稲野 発表:市川

中田島清掃:継続賛成

継続事業:大きな新しいことでなく、各委員会活動をベースに広げていければ良し。気軽な事から始めましょう。他団体との協業、共同事業の実施が望ましい。

■Bグループ 議長:鈴木尚 発表:藤田

中田島清掃:堆砂垣作りは完成時にやりがいを感じられる。年2回開催とし、どちらか一方でも出られれば良しとしてみては?

継続事業:福祉施設でのお手伝い、寄付活動の継続、市街地活性化、目的を明確にロータリーの本筋に照らしてふさわしいことを行うべき。

■Cグループ 議長:加藤恵 発表:山崎

中田島清掃:年1回、皆で行い中クラブとも協業できるのが素晴らしい。ウミガメ放流、ウナギの稚魚放流、防砂林の植樹などとしてみては。

継続事業:WROロボット大会へのコミットを深める、佐鳴湖に蜆の稚貝を放流する

■Dグループ 議長:木村 発表:後藤

中田島清掃:場所を変えてみてはどうか。

継続事業:歯科検診、内科検診、和尚の講話、各職業の講座開催

■Eグループ 議長:加藤ひ 発表:岩崎

中田島清掃:場所を変えてみてはどうか。外部へもっとPRすべき。砂丘そのものについての座学の実施、堆砂垣つくりの際の外部との協業は良い。

継続事業:地域や他団体と一緒にできるボランティア活動

■Fグループ 議長:堀内 発表:森上

中田島清掃:場所を変更してみてはどうか。時期を変更してみてはどうか。堆砂垣つくりは良かった。植林や自然環境保護なども行ってみては。

継続事業:昨年度実施のミャンマーへの支援を掘り下げたり、継続したりするのはどうか。

■Gグループ 議長:金山 発表:船山

中田島清掃:そもそも他クラブと一緒にする必要があるのか。場所や時期は今は適切とはい切れぬ。

継続事業:他団体との協業ができるような企画が望ましい。

■Hグループ 議長:高貝 発表:牛田

中田島清掃:場所を変えてみてはどうか。食事のコストは適切か。堆砂垣つくりは継続希望。砂防林の植樹をしてみは。ゴミ拾いに際し、班分けをしてムラなく且つ、手持無沙汰にならないようにしてはどうか。

継続事業:WROロボットを今後も応援したい。浜北クラブの認知症サポーター養成講座に積極参加しては。安間さんのお仕事である障害者施設のお手伝い。地域文化伝承のお手伝い。命の尊さを教える授業の実施。

ファイヤーサイドミーティング実施以後の意思決定プロセスの明確化をして欲しい。

